

8. 重点プロジェクトのフォローアップ(平成26年度～平成30年度)

Project 1 都市機能の充実・強化によるまちなか活力の創出

■整備方針

都市機能の集約立地の維持と充実を図るとともに、空き地、空き家や公有不動産の有効活用により、まちなかのにぎわいと活力の創出を目指す

成果指標	基準年	目標年	現況値
「市民の声」アンケート 「地区の生活環境の満足度」の設問で満足している人 (1, 2, 3, 5, 6, 8, 9区)の割合 (19項目の平均値)	57.2% (平成24年)	60.0% (平成30年)	57.6% (平成28年)

※平成30年の「市民の声」アンケートは実施されなかったため、最新の平成28年のデータで評価を行った。

目的	実施箇所	拠点別パッケージ		実施主体	達成状況	実施状況の概要
		基本方針	取り組む事業			
公有施設の有効利用	市内全域	1-(1) 2-(1)	公有施設の長寿命化対策及び再編整備	市	一部完了	平成29年3月に「桐生市公共施設等総合管理計画」を策定
	市内全域	2-(1) 2-(2)	低・未利用地と公有不動産の有効活用	市	継続	学校施設等の跡利用
	市街地	1-(1) 4-(1)	赤岩線現道拡幅	県市	継続	事業中
空き家、空き地、空き店舗の有効利用	市内全域	2-(3)	桐生市空き家・空き地バンク	市民間	継続	継続して実施中 H26年度～H30年度実績:登録319件 成約164件
	市街地	2-(3)	桐生市お試し暮らし事業	市民間	継続	継続して実施中 H26年度～H30年度実績:利用件数44件
	市街地	2-(1) 2-(3)	中心市街地空き店舗情報登録制度	市民間	継続	継続して実施中 H26年度～H30年度実績:18件
	市街地	2-(1) 2-(3)	中心市街地空き店舗活用支援資金融資制度	市民間	継続	継続して実施中 H26年度～H30年度実績:15件
定住促進に向けた公的支援の推進	市街地	1-(1) 2-(1)	都市機能立地促進支援	市民間	一部完了	平成31年3月「桐生市コンパクトシティ計画(立地適正化計画)」を策定
	市内全域	2-(2)	桐生市住宅取得応援事業	市	継続	継続して実施中 ※H29年度「きりゆう暮らし応援事業」にリニューアル H26年度～H30年度実績:1,700件 (市外452件/市内1,248件)
	市内全域	2-(2)	桐生市住環境改善助成事業	市	継続	継続して実施中 ※H29年度「きりゆう暮らし応援事業」にリニューアル H26年度～H30年度実績:825件

■総括

10事業のうち2事業が一部完了し、8事業が継続事業になった。成果指標の満足度は、基準年と比較すると微増となったが、目標値を達成できなかった。

理由として次の3点が考えられ、これらから継続して取り組んでいくことで効果発現を期待できると考えるため、今後も事業を推進する。

- ①計画の策定が完了した事業は、今後、この計画に基づいて関連事業を実施していくことにより効果発現を期待できる。
- ②赤岩線現道拡幅は、事業がすべて完了となってから効果発現すると考えられる。
- ③継続事業は順調に実施されてきているが、効果発現には時間がかかることから目標に達成しなかった。しかしながら、引き続き実施することにより更なる効果発現が期待できる。

8. 重点プロジェクトのフォローアップ(平成26年度～平成30年度)

Project 2 歴史・文化資産の保全・活用と交通環境の整備促進によるおもてなしまちづくり

■整備方針

重伝建地区をはじめとする歴史・文化資産の保全・活用と広域アクセス、まちなか回遊性の向上を図り、交流人口の拡大による地域活性化を目指す

成果指標	基準	年目	年現況	値
観光客入込数	3,688,400人(平成24年度)	4,190,000人(平成29年度)	4,078,400人(平成29年度)	

目的	実施箇所	拠点別パッケージ		実施主体	達成状況	実施状況の概要
		基本方針	取り組む事業			
重伝建地区を核とした歴史・文化資産の保全・活用	市内全域	3-(1) 3-(2)	桐生市景観計画(仮称)の策定	市	完了	平成28年4月「桐生市景観計画」策定
	市内全域	3-(2)	桐生市歴史的風致維持向上計画(仮称)の策定	市	完了	平成30年1月「桐生市歴史的風致維持向上計画」策定
	重伝建地区	3-(2)	(主)桐生田沼線道路整備	県市	継続	事業中
	重伝建地区	3-(2)	重要伝統的建造物群保存整備事業	市民間	継続	継続して実施中
	市街地	3-(2)	観光ガイド	市民間	継続	継続して実施中
まちなかへ誘導するための広域アクセス機能の強化	市街地～高速道IC	4-(2)	高速道路アクセス道路整備促進	市県	継続	継続して実施中
	市街地	4-(1) 4-(2)	幸橋線現道拡幅	県市	継続	事業中
	新桐生駅周辺	4-(1) 4-(3)	新桐生駅前広場整備	県市	継続	事業中
	新桐生駅周辺	4-(1) 4-(3)	新桐生駅バリアフリー化	市民間	継続	関係事業者と調整中
多様な移動手段を活用した回遊性の向上	市街地	4-(1) 5-(2)	低速電動コミュニティバス事業	民間市	継続	継続して実施中
	市街地	4-(1)	まちなかレンタサイクル事業	民間市	継続	継続して実施中
	桐生地区	1-(1) 4-(1) 4-(3)	おりひめバス運行事業	市民間	継続	継続して実施中
	主要駅間	1-(1) 4-(3)	各駅間の連絡性強化	県市	継続	整備方針の検討中

■総括

13事業のうち2事業が完了し、9事業が継続事業になった。成果指標の観光客入込数は、基準年と比較すると約10%の増加となったが、目標値は達成できなかった。

Project 1と同様に次の3点の要因が考えられ、これらから継続して取り組んでいくことで効果発現を期待できると考えるため、今後も事業を推進する。

- ①計画の策定が完了した事業は、今後、この計画に基づいて関連事業を実施していくことにより効果発現を期待できる。
- ②(主)桐生田沼線道路整備及び幸橋線現道拡幅、新桐生駅前広場整備は事業がすべて完了となつてから効果発現すると考えられる。
- ③継続事業は順調に実施されてきているが、効果発現には時間がかかることから目標に達成しなかった。しかしながら引き続き実施することにより更なる効果発現が期待できる。